

第19回 稲門建築会特別功労賞（業績）

いとう まさじ
伊東 正示（苗 S50）

シアターワークショップ代表取締役

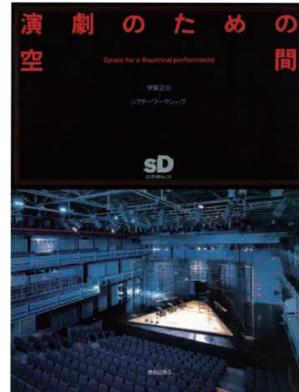
表彰理由

伊東正示氏は早稲田大学建築学科在学時より一貫して「劇場」の研究を続け、新国立劇場の設立準備にも参加した後、1983年にシアターワークショップを設立。以来、全国各地の「劇場」建設に数多くかわり、「劇場」に関するハードのみならず、ソフトを含めた総合的な劇場コンサルタントとして活躍され、2008年には「職能としての劇場コンサルタントの確立と一連の業績」で日本建築学会賞(業績)を受賞されている。劇場コンサルタントとして舞台機構設備や照明設備のコンサルティングに始まり、その後、施設計画だけではなく計画の初期段階から事業計画や組織計画、運営収支の試算等の総合的なコンサルティングへ業務範囲を拡大され、また、公共ホールでは市民参加のワークショップの実践など、現在では「劇場」計画に欠かせない第一人者として、広く世に知られている。コンサルタントとして関った劇場施設は数多くあるが、主要な施設には、彩の国さいたま芸術劇場(1994)、黒部市国際文化センター(1995)、東京国際フォーラム(1996)、久慈市山村文化交流センターおらほーる(1998)、NHK大阪ホール(2001)、茅野市民館(2005)、いわき芸術文化交流館アリオス(2007)、由利本荘市文化交流館カダーレ(2013)等がある。若き日より一貫して「劇場」を追求し、新たな「劇場コンサルタント」という領域を開拓し第一人者となった伊東氏は、早稲田建築の名を大いに高め、稲門建築会特別功労賞にふさわしい人物として推薦いたします。

(推薦者 大内 政男)

表彰履歴

- ・1996年 USITT Architecture Awards, Merit Award 受賞
- ・(米国劇場技術協会建築賞) 彩の国さいたま芸術劇場
- ・1999年 第19回東北建築賞作品賞受賞
久慈市山村文化交流センター おらほーる
- ・2010年 BCS 賞 (建築業協会賞) いわき芸術文化交流館アリオス
- ・2010年 USITT Architecture Awards, Merit Award 受賞
- ・いわき芸術文化交流館 アリオス (米国劇場技術協会建築賞)
- ・2013年 第33回東北建築賞作品賞受賞
由利本荘市文化交流館 カダーレ
- ・2014年 第31回福島県建築文化賞 優秀賞受賞
いわき芸術文化交流館 アリオス



略歴

早稲田大学理工学部建築学科卒。同大学院で劇場・ホールについて研究。在籍中より文化庁（仮称）第二国立劇場設立準備室の非常勤調査員として活動。1983年、香川県民ホール（仮称）の計画を機にシアターワークショップ設立。2008年日本建築学会賞（業績）受賞。一般社団法人日本建築学会、一般社団法人日本建築家協会会員。劇場演出空間技術協会（JATET）理事。劇場芸術国際組織（OISTAT）日本センター副会長、建築・技術委員会委員長。

